

あいとぴあ平成 24 年度事業より一部紹介



“あいとぴあ” 男女共同参画フォーラム

平成 24 年 7 月 7 日 (土曜日) 開催

「いまどきの“働き方”を一緒に考えましょう」をテーマに、信州大学教授・信州大学女性研究者支援室長 松岡 英子さんから基調講演をいただき、引き続きパネルディスカッションを行いました。講演の前には、岡谷市男女共同参画推進市民の会のみなさんによる朗読劇も発表されました。257 名の方にご来場いただきました。

男性介護者支援講座

平成 24 年 10 月 14 日 (日曜日) 開催

<講演> 講師 立命館大学教授：津止 正敏 さん

「介護で孤立しないために」との内容でお話を伺いました。津止先生は、かつては子の配偶者が介護をするのが当然だったが、世帯構造の変化により夫婦世帯や独居が増加したことで、今や3人に1人は男性介護者であること、また、「若くも体力もない、家事も介護もできず、時間もない、介護者になっても戸惑う」という「想定外の介護者」が出現しており、「介護する人」にも社会的支援が求められ、「社会政策」の総体で介護を支える「新しい介護環境」の整備が必要であることを訴えられました。

<交流会> コーディネーター

シルバーバックの会 代表：宗利 勝之 さん

続いて行われた交流会では、4つのグループに分かれて日頃の悩みや率直な意見を出し合いました。

いただいたアンケートからは、「いろいろな方と話ができてよかった。介護を前向きに考えて生きていきたい。」「とてもいい経験をさせていただいた。もっと身近にこのような機会があればよいと感じた。」といった声が聞かれました。

家事に不慣れな上に近所付き合いも少なく孤独に陥りやすいといわれる男性介護者特有の問題を共有し、支援のあり方を考えようと、初めて企画しました。



地域で活動する女性のための応援講座

アサーショントレーニング

平成 25 年 2 月 9 日 (土曜日) 開催

講師 産業カウンセラー：柏原 吉野 さん

定員を超える 34 名が参加し、自他尊重の自己表現を学び、4人グループに分かれディスカッションも行いました。参加者からは、「これからの自分にとって大切な事だと思った」「気持ちが和らぎ、考え方に変化が生まれた」などの感想が寄せられました。

